

トーキングロード  
嘶家人生 山あり、谷あり

〔 第1回 〕

## はじめまして!“キリン”です

✦ 文 林家木りん Text by Kirin Hayashiya ✦

この度連載をさせて頂くことになりました、落語家の林家木りんです！  
よろしくお願いたします。

まずは自己紹介をさせていただきます。

師匠は笑点で黄色い着物でお馴染みの林家木久扇でして弟子入りしまして10年になりました。

また日本一の落語家でもあります！  
なにがって？身長が1番高く192センチございます。

有名人で言いますと、横綱の白鵬関や栃ノ心関は同じ身長です。

そして僕のプラス1センチ上の193センチにメジャーリーグで大活躍の大谷翔平選手。たった1センチしか変わらないのに年俵が全然違います（笑）

そして今、2019年の目標決めました！

「大谷選手に年俵で追いつくこと」

そんな木りんですが、これだけ大きくなったのも訳がありまして、父は大相撲の大関清國。その遺産でここまで大きくなったのです！

そして実家が相撲部屋だったので生まれた時から大きいお相撲さんがたくさん周りにいました。

高校2年生の頃には相撲部屋の中で一番身長が高いのは僕でした。親方衆からは跡継ぎとして期待されました。

ちなみに相撲、結構強かったんですよ！。やっつれば今頃、貴景勝と優勝決定戦をやって大関ぐらいにはいつてたかな！やっつけないから言えるんですけどね。自分でもまさか落語家になるなんて夢にも思っておりませんでした。

でも相撲界には行かず、ひょんなことから落語の世界に・・・。

2008年秋に師匠に弟子入り志願に行き、2009年より落語家修業を始めました。

（弟子入りから入門までのいきさつは文藝春秋社から発売している『師匠!』をご覧ください）

落語界は階級制度となつてまして、一番下から見習い、前座、二ツ目、真打ち。

僕は今二ツ目です。

この二ツ目は一番頑張らなきゃいけないところです。なぜなら今売れている師匠方は二ツ目の頃から売れている方がほとんどです。例えば笑点メンバーや小朝師匠などなど。

この二ツ目の間の期間でどれだけ

ベルアップしていけるかが課題なんです！

次回から落語界のいろはについて詳しく書いていきたいと思つています。

是非、来月もお読み頂けたらと思つています！



## profile

1989年東京浅草生まれ。父は元大関・清國勝雄。

2009年林家木久扇に入門

2013年二ツ目昇進。

身長192cmと、落語協会一の高身長！

趣味は相撲、野球、読書、競馬、マラソン、空港見学。

空港についてエッセイ、コラムを書くほどの空港マニア。

初の著書『師匠!』発売中

## 独演会のお知らせ

日時：2月16日（土）

14時開演（13時半開場）

会場：聖徳記念絵画館（明治神宮外苑）

チケット：前売り 2,800円

当日 3,000円

ご予約お問い合わせ：オールドキッズ

電話：045-309-1007

（受付時間 平日11時～18時）

メール：kirin@oldkids.co.jp